

『三社の^わWa』

3社合同 情報誌

モス物流プランニング株式会社

北海道共販運輸株式会社

株式会社 K2JAPAN

『和』 and 『輪』 を考える

～ 創刊号 ～

「和」という漢字には、「日本的な」という意味のほかにも「穏やかなこと」とか「仲良くすること」などという意义があります。

「輪」という漢字は、「車 + 侖」で出来ています。「侖」には「リン」という音があり、「順序よく並ぶ」という意义が含まれています。

私たちがグループ3社が大切にしていきたい「和」は、ルールでがんじがらめにしたり、自分の意見を我慢したりするものではなく、大切にすべき芯を中心に据えてさえいれば、揺らがず、感性や感覚をよく働かせて様々なものと出会い、古いものを敬い、新しいものを生み出していく事だと考えています。

『三社の和“Wa”』は、これから広がる物流を構築するための大切な要素だと考えます。

2023年新年度、4月～三社の知恵と汗で
これからの新時代を共に成長して行きましょう！

MOS, 北海道共販運輸、K2

本社、営業所紹介 (2023.5.1現在))

モス物流プランニング株式会社 本社(月寒)



セカンド(白石)



サード(発寒)

北海道共販運輸株式会社
本社(真栄)



(苫小牧営業所)

株式会社K2JAPAN



(千歳OFFICE)

本社(白石)

New

※倉庫契約しました。

(令和5年7月1日大安)

7/1 OPEN

フォース
FOURth
600坪



新札幌エリアに誕生

厚別区厚別東2条2丁目3-25

※7月に **HK** 北海道共販運輸が
本社を清田区真栄から移転します。

※MOSのHPが4/28～
リニューアルしました。



前回のHP作成から・・・5年。
新体制になり、一新！



(株)K2もHP作成中！

7/19
発表予定

なんと許可番号が1号

倉庫業の登録

北交環第1号

対象建造物:セカンド(白石倉庫)

登録者:モス物流プランニング株式会社

代表取締役社長 森 一浩



合格おめでとう！！

K2JAPAN 加藤遼也さん

運行管理者試験に
見事合格！

※加藤さんが超シャイな為
本人の希望でイラストに変更しました。

やったー！！



「3社のWa」

モス物流プランニング(株)

(株)K2 JAPAN

代表取締役社長 森 一浩

今月から「道しるべ」あらため「3社のWa」となり、
今回が記念すべき創刊号です。

現在この「3社の和」でスタッフが計**130名超**となりました。
「100名にする！」と掲げた数年前。

「どうせ無理に決まっている」との声も当時の社内にはありましたが
なんとかこの「和」で達成しました。

今回私なりに「Wa」を勉強しましたが知らないことばかり。
皆さんもぜひ色々な「Wa」調べてみてください。

きっと皆さんの人生の「和」になりますので (笑)

「和」の創刊に当たりまして

北海道共販運輸(株)

代表取締役社長 小澤 仁

昨年7月よりMOSグループとなり1年になろうとしております。

然しながら、皆さまも感じているように融合とシナジーは
スローペースというより、進展なしが正しい表現です。

7月より厚別への移転をきっかけに融合へのスピードアップに傾注して
参ります。

そのためにも、グループ内全員が相手のこと知ることが大事です。

この「和」はその礎となる貴重な刊行誌となることを期待いたします。

～社員の皆さん是非コンビニで購入お願いします。(笑)～

創刊にあたって

創立20周年、道しるべ創刊10周年、この記念すべき節目の年に、われわれは、更に新たな一步を踏み出し高みを目指します。

そして、この道しるべも装いも新たに「Wa」として継承されることになりました。

今回、その創刊号として内容盛りだくさんでお送りします。

この、標題の「Wa」について、

孔子の有名な言葉に「君子は和して同せず、小人は同じて和せず」があります。

君子は協力・協調はするが、安易な妥協はしない。

小人は、安易に妥協はするが、真の協力・協調はしない。

現代社会において、賢者は事を決するに際し安易に同調せず、また、他社に性急に同調を求めることはしません。自らの意見、考えを持ち、かつ他社からも聴き、互いに一層の高みを目指し、よりよい相乗効果を求め協力・協調します。

一方遇者はこの逆で、自分の役割を考えず、安易に他社に同調してしまいます。分担・協力するところもないので相乗効果も期待できません。国も会社も、安易な同調は無責任そのものであることを自覚しなくてははいけません。

そもそも、「和」とは「互惠・互譲」「独立・自尊」「自由な発想」を必要としており、その根本に義があってこそ成り立つものである。と二千五百年前に孔子が説いています。

※ 義 : 道徳にかなった行動

さて、我々は30周年に向かい「和して同じない」のか「同じて和せず」なのか。真価が問われる時代となりました。人として、企業として、更に社会に貢献できるよう日々変化をし、進化成長をさせなくてはなりません。それが社会的責任であります。

「もっと 大きく 成長しよう」

「和」「輪」「話」「倭」「環」「吾」「羽」

2023年5月
古の人

～あきない～

商売はあきないという

それは面白くて仕方がないから

あきないなのだ

いつも面白いから

笑顔がたえないから「笑売」となる

「いらっしゃいませ」、「ありがとうございます」

いつも活発だから「勝売」となる

あきない商売を面白くないと思っているとすぐあきる

いつも不平不満や愚痴が出て、心が次第に傷ついて

「傷売」となってしまう

こんなお店にはそのうち誰も寄り付かなくなり

「消売」となって消えてしまう

「笑売」をしているのか

「傷売」をしているのか

「勝売」をしているのか

あきない商売をしているのか



仙台 四郎(せんだい しろう)、江戸時代末期(幕末)から明治時代にかけて、現在の宮城県仙台市に実在した人物。

没後の大正期に入ると、仙台市内にあった写真館が「四郎の写真を飾れば商売繁盛のご利益がある」と謳って写真販売を始めた。

全国的に知られる福の神として定着した。